

すずきぎんじろう
鈴木銀次郎

vol.3



「町おこして何だろう？」

僕は、焼津市地域おこし協力隊として仕事をしていて、市から委嘱を受けた時からずっと考えている事があるんです。それは「町おこして何が正解？」です。今でも「どうなったら町おこした」ことになるのか考えます。でも、答えは全然見えません。

僕は多くの人に『焼津を盛り上げてくれ』と言われる。もちろん町を盛り上げるのは地域おこし協力隊の仕事です。ただ、僕が1人で町おこしするより、いろんな人たちと一緒に町おこしを“楽しみたい”と思うんです。5年後、10年後の焼津が、今よりワクワクするような町になっていることを想像するとニヤニヤします。

「誰かに任せる町おこし」ではなく「みんなが楽しむ町おこし」の方が焼津を楽しめると思うんです。僕や、あなたを含めた市民一人一人が“自分ごと”として町のことを考えるのが大切じゃないかと思います。

あなたも町おこしの大切な一員です。一緒に焼津のことを考え、焼津の好きを語りましょう！

まあ正解が何なのかは僕にも分からないんですけどね。